

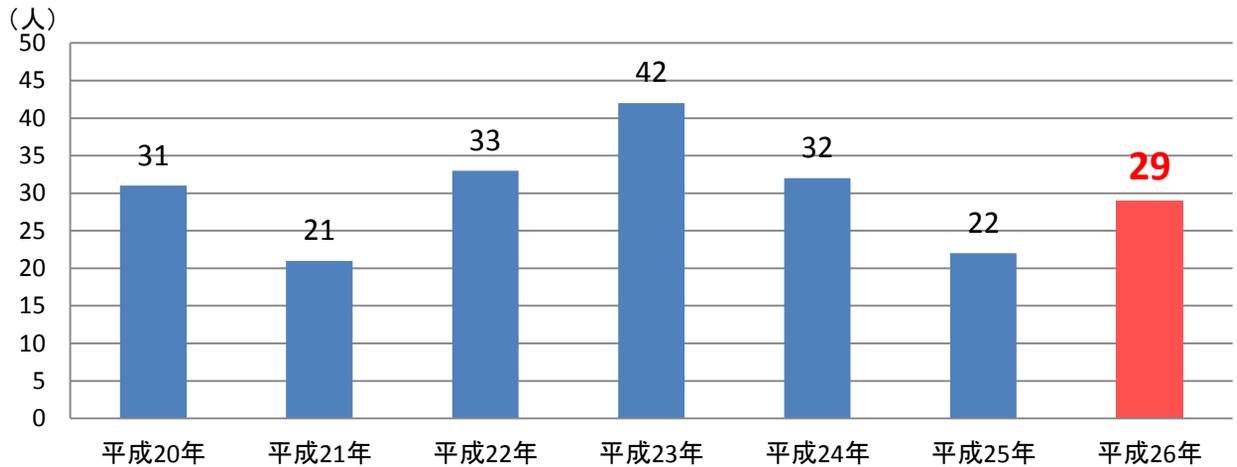
土木工事業における労働災害発生状況①

沖縄労働局健康安全課

休業4日以上の死傷災害

- ・ 労働災害は増減を繰り返している。
- ・ 平成26年は対前年比**31.8%増加**した。

労働災害発生状況の推移

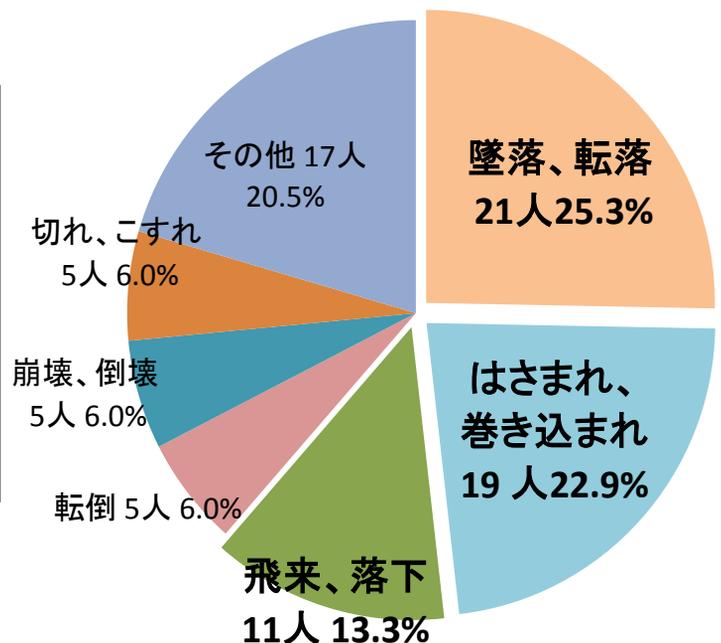


事故の型別災害発生状況

(平成24年～平成26年)

事故の型別死傷災害の内訳

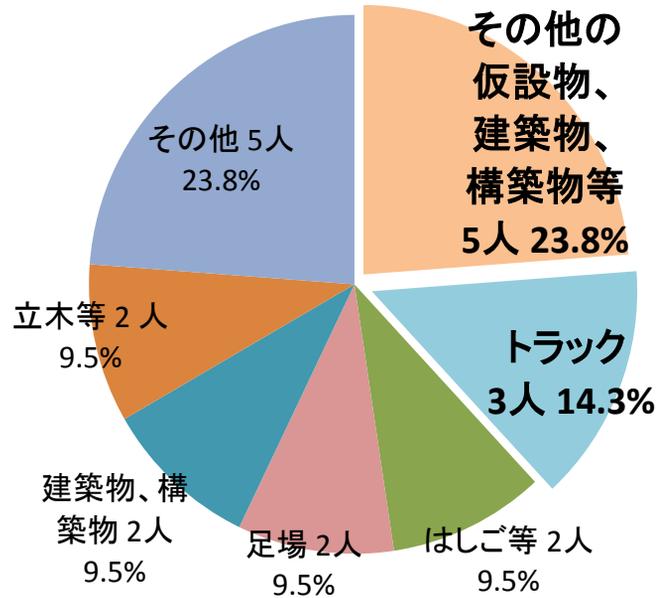
- ・ 「**墜落、転落**」が**25.3%**と多く、次いで「**はさまれ、巻き込まれ**」が**22.9%**、「**飛来、落下**」が**13.3%**、となっており、この三つで**61.5%**を占める。



土木工事業における労働災害発生状況②

沖縄労働局健康安全課

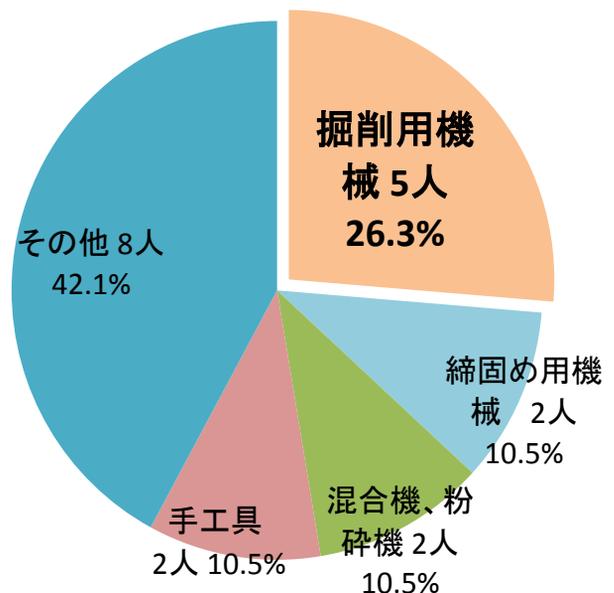
墜落、転落による起因物別災害発生状況 (平成24年～平成26年)



「墜落、転落」による起因物別災害発生状況

- ・「**その他の仮設物、建築物、構築物等**」(護岸、道路擁壁など)が**23.8%**と多く、次いで「**トラック**」が**14.3%**となっており、その他に「はしご等」や「足場」などがある。

はさまれ、巻き込まれによる起因物別災害発生状況 (平成24年～平成26年)



「はさまれ、巻き込まれ」による起因物別災害発生状況

- ・「**掘削用機械**」が**26.3%**と多く、その他に「締固め用機械」や「混合機、粉砕器」、「手工具」などがある。

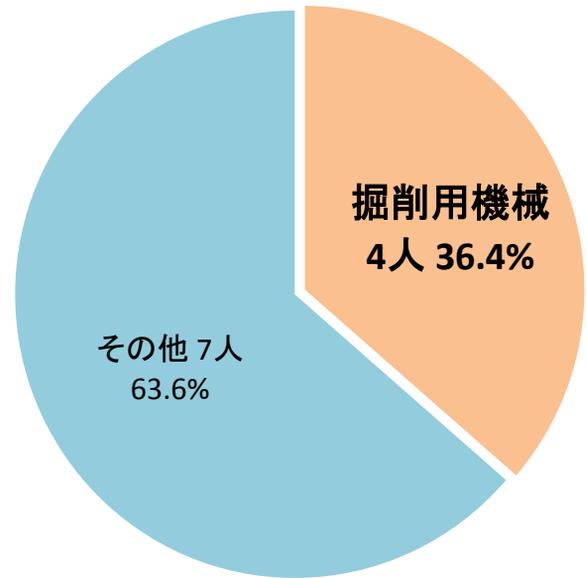
土木工事業における労働災害発生状況③

沖縄労働局健康安全課

飛来、落下による起因物別災害発生状況 (平成24年～平成26年)

「飛来・落下」による起因物別災害発生状況

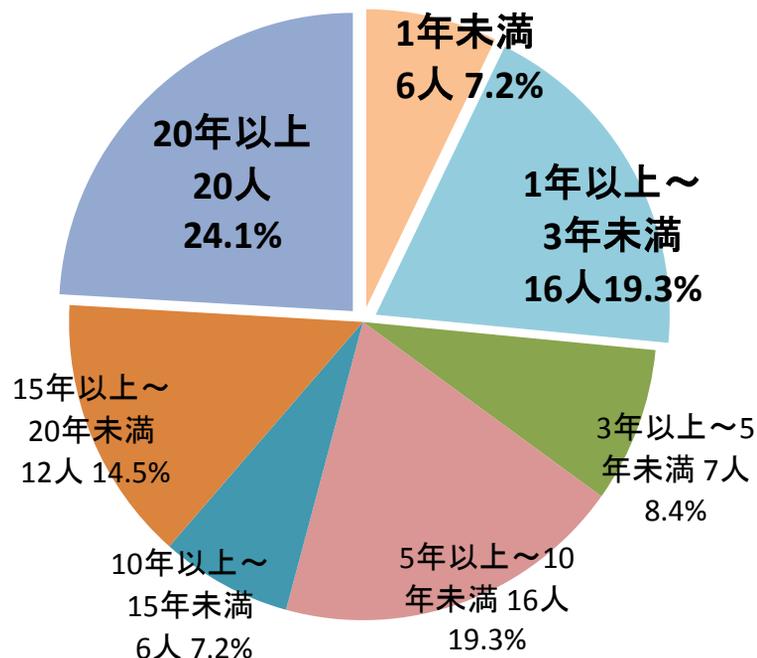
- ・「掘削用機械」(掘削用機械からのアスファルト片や土砂、樹木等の落下など)が**36.4%**と多い。



経験年数別災害発生状況 (平成24年～平成26年)

経験年数別による災害発生状況

- ・経験年数が「**3年未満**」の死傷者が**26.5%**、「**20年以上**」の死傷者が**24.1%**を占めている。



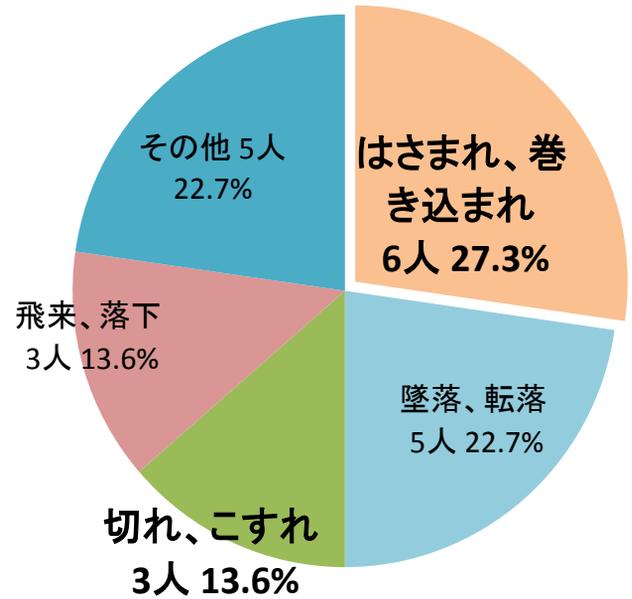
土木工事業における労働災害発生状況④

沖縄労働局健康安全課

経験年数3年未満の事故の型別災害発生状況
(平成24年～平成26年)

経験年数「3年未満」の事故の型別災害発生状況

- ・「はさまれ、巻き込まれ」が**27.3%**と多い。
- ・全件数に比較して「切れ、こすれ」が**7.6%**、「はさまれ、巻き込まれ」が**4.4%**高くなっている。



経験年数20年以上の事故の型別災害発生状況
(平成24年～平成26年)

経験年数「20年以上」の事故の型別災害発生状況

- ・「墜落、転落」が**30.0%**と多い。
- ・全件数に比較して「激突され」が**10.2%**、「墜落、転落」が**4.7%**高くなっている。

